

第2回薬剤耐性(AMR)対策普及啓発活動表彰

活動名称 (地域の医療施設に向けた薬剤耐性対策)

団体名・個人名 (独立行政法人地域医療機能推進機構
大和郡山病院 感染対策チーム)

活動概要

感染防止対策や薬剤耐性対策は病院内だけでなく、病院を利用する患者・家族が生活する地域にも広く目を向け、多くの地域住民、その地域住民を支える医療機関の職員が薬剤耐性対策を正しく理解し、地域全体で取り組むことが必要なのではないかと考え、薬剤耐性対策問題の現状と一人一人が取り組んでいける具体的な対策等の講習会を行った。

活動内容

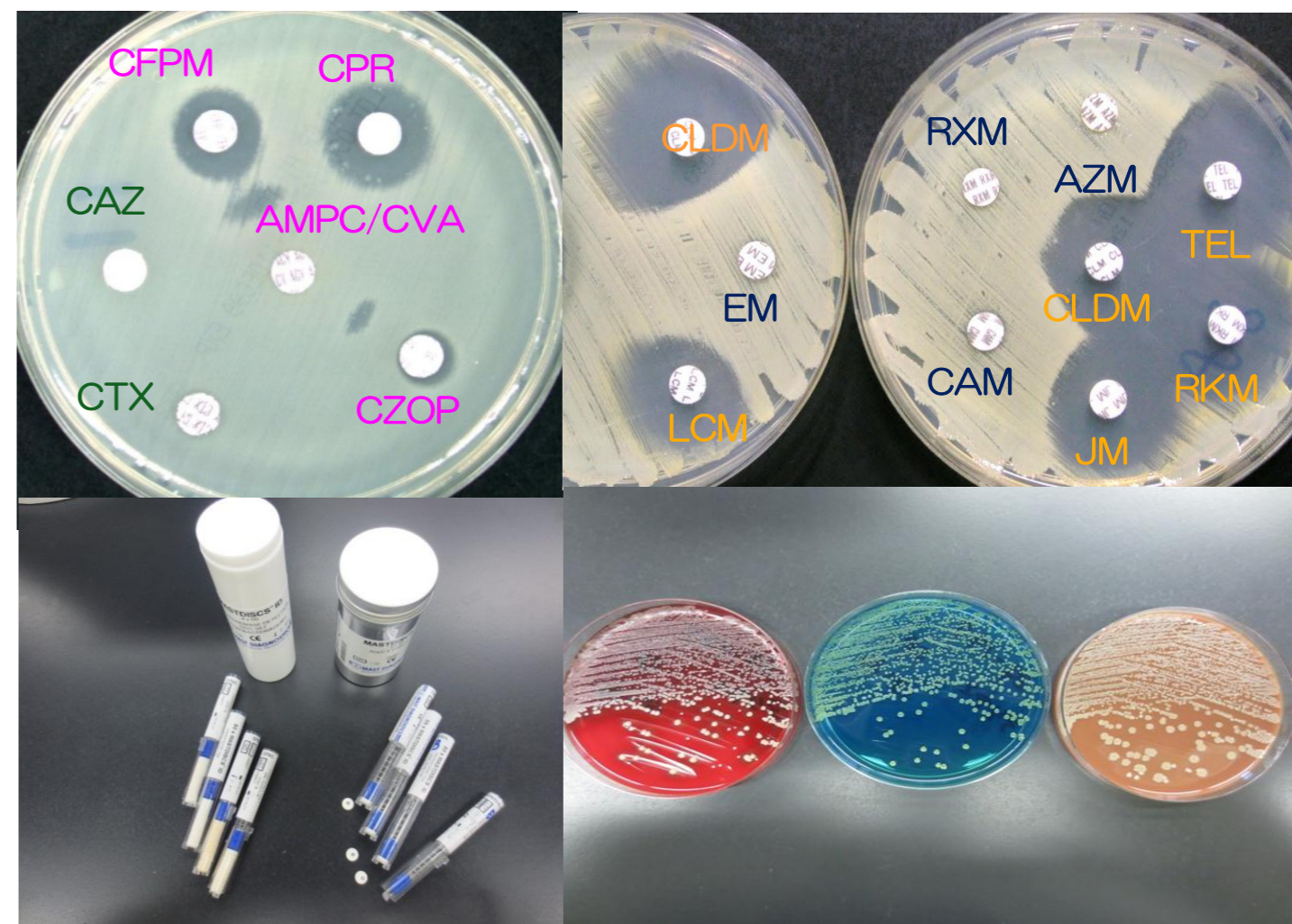
「薬剤耐性対策の現状と感染対策」とテーマを題し、地域の老健施設、デイケアサービス事業所、訪問介護・看護ステーション、調剤薬局、市町村役場の担当者等へ案内を通知し、地域の医療施設で従事する職員約70名に対し、約1時間でプレゼンテーションを実施した。

この講義は同じ内容を2回講習会を開いた。(1回目参加者数:38名 2回目参加者数35名)

プレゼンテーションは日頃から大和郡山病院で感染対策チームとして活動する、医師・臨床検査技師・薬剤師・看護師が行った。

プレゼンテーションの内容は、

- ①医師より、薬剤耐性対策の現状と課題を医師の立場から講習を行い、
- ②臨床検査技師より、“実際目で見える”薬剤耐性菌の紹介を寒天培地や薬剤ディスクを実際に展示し講習を行い、
- ③薬剤師より、薬剤耐性菌の発生メカニズムから抗菌薬適正使用の推奨の講習を行い、
- ④看護師からは、薬剤耐性菌の感染拡大防止策として手指衛生の実技講習を行った。



実際のディスクや阻止円を示し
“目に見える耐性菌”を紹介



「薬剤耐性対策の現状と感染対策」
の講演の様子